

ガラス電気ケトル 1.0L 保証書

型番	TB-I02
品番	SUS-04

保証期間内に取扱説明書、本体表示などの注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、保証書の記載にもとづき、お買いあげの販売店が無償対応いたします。お買いあげの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買いあげの販売店に交換をご依頼ください。

保証期間	本体お買いあげ日より 1年間	お買いあげ日	年 月 日
※お客様	様	住所	
		TEL	
※販売店	印	住所	
		TEL	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料対応となります。
 (イ) お取り扱い上の不注意・天災・火災・公害・異常電圧・指定外の使用電圧による故障、損傷及び部品の当然の消耗などの場合。
 (ロ) ご自分で不当な修理・調整・分解・改造などをされたもの及び取扱説明書、本体表示などの禁止事項での使用による故障や損傷。
 (ハ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷。
 (ニ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店の記入の無い場合あるいは字句を書き換えられた場合。
 (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - 本書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.
 - 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償対応をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の保守などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

保証書にご記入いただいた個人情報について
 ※ご記入いただいたお客様の個人情報は商品の保守・交換に関わる作業のみ使用させていただきます。
 ※保守・交換以外の業務や第三者に提供することはありません。

	実施日	処置内容	担当者
サービスメモ			

この度はお買い求め頂き誠にありがとうございます。
 この製品は、厳密な検査をいたしております。
 ご使用前に破損などが無いか確認し、取扱説明書をよく読んでから、正しくお使いください。お読みになった後は使用者がいつでも見られるところに必ず保管してください。

[中国製]

■輸入発売元
Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 タマハシ
 〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
 URL https://www.smile-king.co.jp
 E-mail tamahashi@smile-king.co.jp

SUSTIA

glass electric kettle - サスティア

ガラス電気ケトル 1.0L

一般家庭用（業務用として使用しないでください）

本品を正しくお使いいただくために使用の際にはこの取扱説明書をよく読んでから使用して下さい。不適切な取扱は事故につながります。使用する方はこの取扱説明書は必ず保管して下さい。

型番 / TB-I02 取扱説明書

保証書付 裏表紙にあります

必ず下記の範囲内の容量で使用してください。

最大容量 (MAX)	1.0L
最小容量 (MIN)	0.5L



※この図はイメージです。

注意

- 乳幼児の手の届かない場所でご使用下さい。転倒によりやけどや故障の危険があります。
- 転倒によりやけどや故障の危険があります。コード及びコンセントの位置にご注意下さい。

仕様		
型番	TB-I02	
品番	SUS-04	
品名	こぼれにくいガラス電気ケトル 1.0L	
電源	100V 50/60Hz	
消費電力	900W	
最大容量	1.0L	
コードの長さ	1.1m	

— もくじ —

- 安全上のご注意…………… 1～3
- ご使用前に…………… 4
- 各部の名称…………… 4
- ご使用方法…………… 5～8
- お手入れ・保管について…9～10
- おかしいな?と思ったら…… 11
- アフターサービスについて…… 14
- 保証書…………… 裏表紙

本品は日本国内専用に設計されていますので国外での使用はできません。
 FOR USE JAPAN ONLY.

安全上のご注意

- ご使用前にこの「安全上の注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危険や損害を防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。	注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。
-----------	--------------------------------------	-----------	--

※物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

	禁止図記号		指示図記号
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		この絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。	

警告

<p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないこと。 ※発火したり、異常動作してケガをすることがあります。</p>	<p>交流 100V で、定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。 ※交流 100V 以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使うと、火災や感電の原因になります。</p>
<p>子供や取扱いに不慣れな方だけで使わせたり幼児の手の届くところで使わない。 ※やけど・感電・けがをすることがあります。安全責任の監視または指示がない限り補助を必要としている人(子供を含む)が単独で用いることを意図していません。</p>	<p>傾けたり、ゆすったりしない。 ※湯が流れ出てやけどをすることがあります。</p>
<p>使用中、ふきんなどで注ぎ口をふさがない。 ※湯がふきこぼれてやけどをすることがあります。</p>	<p>注ぎ口に手をかざしたり、蒸気に触れたり、顔を近づけない。 ※やけどをすることがあります。特に幼児には触れさせないでください。</p>
<p>本体を転倒させない。 ※湯が流れ出てやけどをすることがあります。</p>	<p>水につけたり、水をかけたりしない。 ※ショート・感電の恐れがあります。</p>
<p>最大目盛り以上の水を入れない。 ※沸騰したお湯がふきこぼれ、やけど、感電、ケガの原因になります。 ※ケトルの最大～最小容量の範囲で使用してください。</p>	<p>製品が入っていた袋はお子様がかぶって遊ばないように、手の届かない所に保管または破棄する。 ※窒息の危険があります。</p>

保障とアフターサービス (必ずお読みください)

ご不明な点に関するご相談は

- 保守に関するご相談ならびにお取扱い・お手入れに関するご不明な点は販売店または下記お問い合わせ先へご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで保証書に記入してあるお買い上げの販売店に依頼できない場合

■お問い合わせ先

お問い合わせフォーム

Tamahashi co.,Ltd.
株式会社 **タマハシ**
〒959-1241 新潟県燕市小高4549-6
URL <https://www.smile-king.co.jp>
E-mail tamahashi@smile-king.co.jp



保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

一保証期間—
お買い上げ日より 1 年間

保守を依頼される時は

- 保証期間中
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。保証書/取扱説明書の記載内容により交換いたします。
- 保証期間が過ぎている時は
お買い上げの販売店にご相談ください。お客様のご要望により有料で交換させていただきます。

本文中の絵表示は製品のイメージで、実際の形状と一部異なる場合があります。


警告
**フタを確実に閉める。**

※フタが閉まっていないと、沸騰しても電源が切れません。やけどや故障の原因になります。



湯沸し中はフタを開けたり、給水したり、湯を注がない。
 ※湯が飛び散り、やけどをする原因になります。

**使用中・使用後しばらくは高温部に触れない。**

※やけどの原因になります。湯を沸したときは、本体表面が高温（約80℃）になっています。



電源スタンドのジャックに金属ピンやゴミを付着させない。
 ※感電やショートによる火災や接触不良による故障の原因になります。

**直火（ガスコンロなど）や電気ヒーターなどの上にのせない。**

※火災の原因になります。



電源プラグにほこりや汚れが付着している場合はよくふき取る。
 ※火災の原因になります。

**電源プラグは、コンセントの奥までしっかり差込む。**

※感電・ショート・発煙・発火の原因になります。



濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
 ※やけどをする恐れがあります。特に幼児には触れさせないでください。

**痛んだ電源コードや電源プラグ、差込みがゆるいコンセントは使用しない。**

※感電・ショート発火の原因になります。



電源コードに重いものを載せたり、挟み込んだりしない。
 ※コードが破損し、感電や火災の原因になります。



電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり束ねたりしない。
 ※コードが破損し、感電や火災の原因になります。



異常が生じた場合は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
 ※感電、発火の恐れがあります。



湯沸かし中、湯沸かし後しばらくは、ハンドル以外の本体部など高温部にふれない。
 やけどの原因になります。お湯が沸いたときのケトル表面は、約80℃以上になります。



耐熱強化ガラスですが、落としたり衝撃を与えますと割れる恐れがございます。ご注意願います。
 初めて使うときは、事前にケトル内部を水またはぬるま湯でよくすすいでください。


注意
**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。**

※ケガややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
 ※感電やショートして発火することがあります。

**不安定な場所や熱に弱い敷き物の上で使わない。**

※畳、じゅうたん、テーブルクロスなど熱に弱いものの上で使用しないでください。火災や敷物の変色・変形の原因になります。



壁や家具の近く、カーテンなどの可燃物の近くで使用しない。
 ※蒸気や熱で壁や家具を傷め、変色・変形・火災の原因になります。



電源コードが破損した場合、応急処置を施したり、修理・交換は行わない。
 ※個人の判断で処置せず、輸入販売元または販売店へご相談ください。




本品は玩具ではありません。
 ※子供が遊ばないように注意してください。特に小さなお子様は調理スペースや本品に近づかせないでください。

おかしいな?と思ったら

使用中に異常が生じた場合は、本書をよくお読みのうえ以下の点を確認してください。

こんな時は?	調べるところ	処 置
お湯が沸かない。	電源スタンドの電源プラグがはずれていませんか。	コンセントにきちんと差し込んでください。
作動しない。沸騰する前にスイッチが切れてしまう。	MIN (0.5L) に満たない水量で湯を沸かしていませんか。 また、水が入っていない状態でスイッチを入れたりしていませんか。 空だきすると、安全装置が作動して、スイッチが入りません。	ケトルをよく冷ました後、水を入れて、電源スイッチを押してください。
湯に白い物が浮く、容器内が汚れていたり、壁面がはがれたように見える。	ミネラルなど水道水の成分が固着しはがれたものです。 ミネラル分が多い水やアルカリイオン水を加熱すると、ミネラル分が結晶となり白く見えることがあります。が有毒ではありません。	クエン酸洗浄によるお手入れをしてください。 (10 ページ参照)
湯沸かし時の音が大きくなる。	ケトル内部底面に水アカが付着したためです。	ケトル内部をお手入れしてください。 (9~10 ページ参照)
電源スイッチが入らない	ケトルと電源スタンドの端子接触部が正しく接触していますか。	ケトルと電源スタンドを正しくセットする。 (6 ページ参照)
	連続使用していませんか。	5 分以上間をあけてから再度電源スイッチをいれてください。
電源スイッチが切れない	フタが閉まっていますか。フタがしっかり閉まっていないと沸騰してもスイッチが切れません。	フタをしっかりと閉めてください。

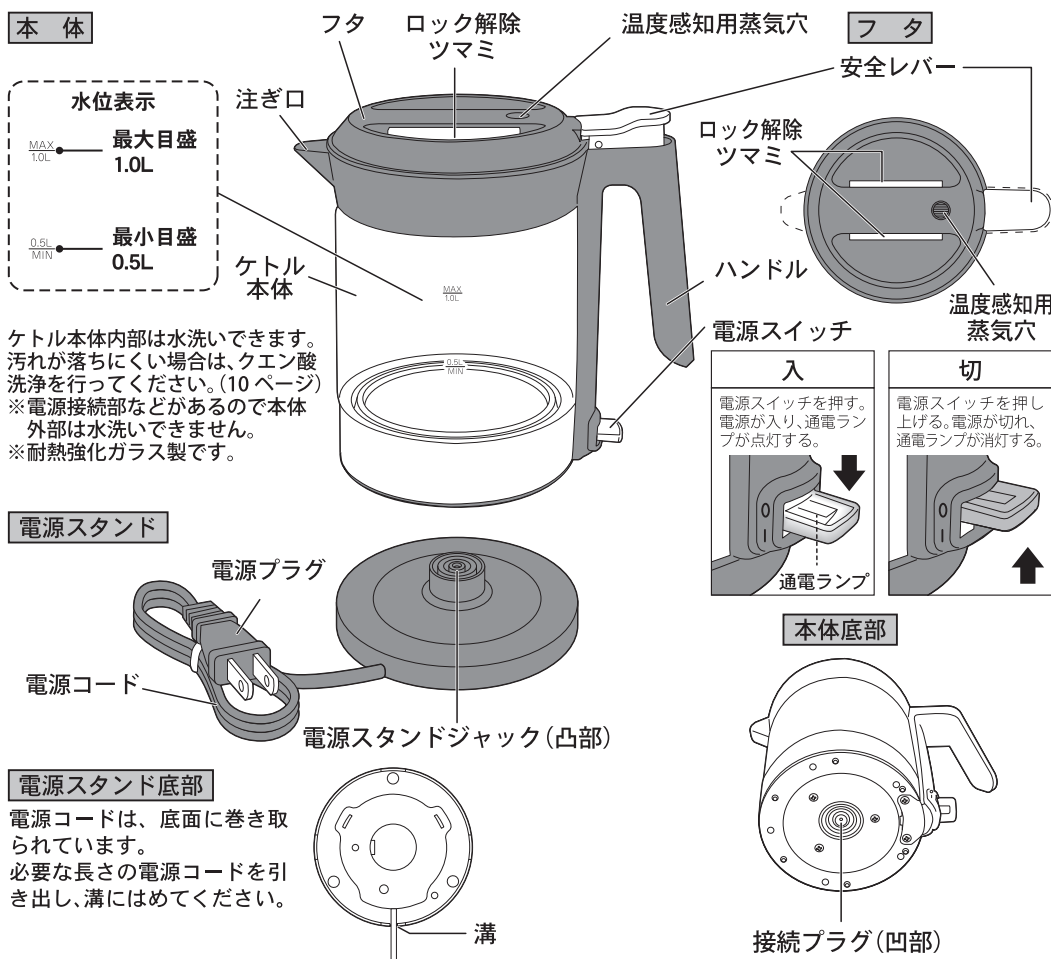
上表にしたがって調べたが原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、使用を中止し、入手先または販売店までご連絡ください。

長年ご使用の電気ケトルの点検を!	
 愛情点検	「おかしいな?と思ったら」の表を参考に処置した後、なお異常がある場合はただちに使用を中止してください。
	故障や事故防止のため、必ず点検・保守を販売店にご相談ください。

ご使用の前に

- 本製品は水を沸かすためのものです。水以外は沸かさないでください。
- お湯が沸騰するまでは…
お湯が沸騰するまでの時間は、水量、水温、室温などによって多少異なります。
- 本体の最小水位(0.5L)から最大水位の範囲でお湯を沸かしてください。
空だき防止機能が働き電源が切れたり、お湯があふれたりして故障ややけどの原因になります。
- お湯を沸かすときは必ずフタを確実に閉めてください。
フタが開いていると沸騰しても電源が切れません。
- 本体底部のプラグと電源スタンドのジャックを確実に接触させてください。
接続が不十分な場合、電源スイッチが入らなかったり、切れなかったりします。
- 長時間清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。
- 長時間お使いにならない場合は、お手入れ後、本体内部に水分が残らないように十分に乾燥させてから保管してください。
においや腐食の原因になります。

各部の名称

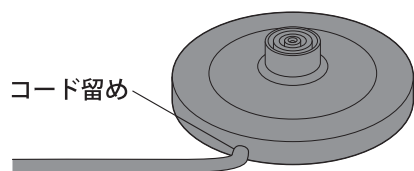


ご使用方法

はじめて使うときは

- 本体内部を水またはぬるま湯でよくすすいでください。
- お湯がにおうことがあります。ご使用とともになくなります。気になるときは2～3回沸騰させた後、お湯を捨ててください。
※クエン酸洗浄(10ページ)で改善する場合があります。

1.電源スタンドを水平で安定した場所に置く

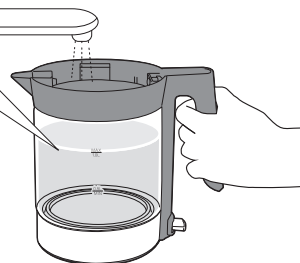


コード留め
本体を安定させるために、電源スタンドのコード留めに電源コードを確実にセットしてください。

2.フタを開けて本体に水を入れる

本体に新鮮な水を必要な量(MIN～MAX)を入れ、フタを確実に閉める。
※フタをしっかりと閉めない、沸騰しても電源が切れません。

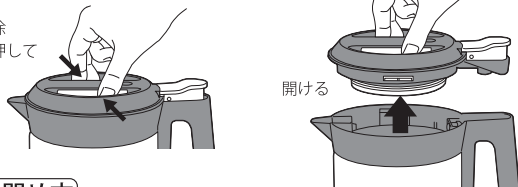
注水は最大の目盛(MAX)まで!



フタの開け方

フタ上部のロック解除ツマミを押しながら上方向に持ち上げてフタを開けてください。
※フタは取り外すことができます。

ロック解除ツマミを押して



フタの閉め方

フタをカチッと音がするまでしっかり閉める。

必ずフタを閉める



こんなときは

- 沸かしたお湯に白やキラキラした浮遊物がある。
- 乳白色、黒点、虹色などに変色した。
- 赤サビ状の斑点(もらいサビ)がついた。
- ザラザラしている。

アルカリイオン水やミネラルウォーターのご使用や水道水の水質によって、ご使用にともない本体内部に水垢が付着します。これはミネラル分などの作用によるもので衛生上問題ありません。汚れがひどくなったらクエン酸洗浄をしてください。

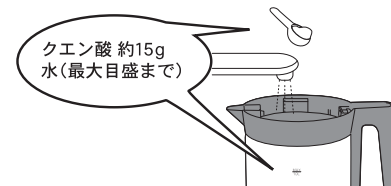
アルカリイオン水やミネラルウォーターをご使用の場合は特に汚れやすくなります。定期的にクエン酸洗浄をお手入れすることをおすすめいたします。

クエン酸洗浄

1.本体に水を入れ、クエン酸を加えます

- ①本体に最大目盛まで水を入れます。
- ②クエン酸を約15g加えかき混ぜます。

- 最大目盛以上の水を入れしないでください。



クエン酸約15g
水(最大目盛まで)

2.本体を電源スタンドにのせ電源を入れます

- ①フタを確実に閉めます。
- ②本体を電源スタンドにのせ電源プラグをコンセントに差し込みます。
- ③電源スイッチを押し「入」にします。通電ランプが点灯します。

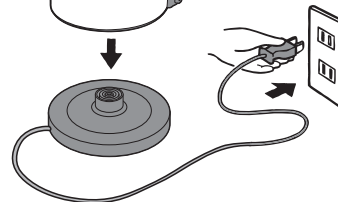


電源「入」

3.お湯が沸き電源が切れます

- ①お湯が沸いたら電源が切れます。電源スイッチが自動的に戻り通電ランプが消灯します。
- ②約1時間放置します。

- クエン酸洗浄のお湯は飲まないでください。

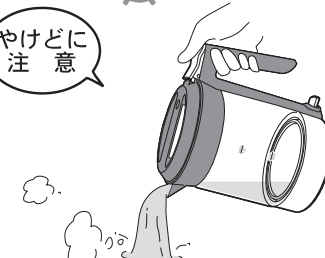


約1時間…

4.お湯を捨てます

- ①本体を電源スタンドからはずし、お湯を捨ててください。
- ②本体内側を水ですすぎます。

やけどに注意



1時間経ったら捨てる

5.水を入れて沸かします

- ①クエン酸のにおいを取るために、最大目盛まで水を入れて沸かします。
- ②沸いたらお湯を捨てます。

- 汚れが落ちにくい場合は繰り返しクエン酸洗浄を行います。

- クエン酸洗浄のお湯は飲まないでください。

- クエン酸は必ず水に加えてください。お湯には入れないでください。

- クエン酸は薬局などでお求めになれます。(クエン酸は食品添加物なので食品衛生上無害です。)

- ケトル本体内部のステンレス部分をお手入れする際は、柔らかいスポンジをお使いください。また、ステンレス部分は強くこすらないでください。表面に傷がつくおそれがあります。

お手入れ・保管について

必ず電源プラグを抜き、本体が冷めてから行ってください。

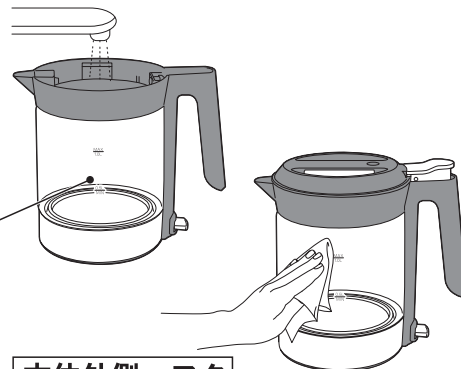
- 使用のたびにお手入れを行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- 洗剤は必ず食器用中性洗剤を使用してください。
- 変色・変質の原因になりますので、次のものは使わないでください。
 - ・ベンジン・シンナー・ガソリン・漂白剤・酸類
 - ・みがき粉・クレンザー
 - ・タワシ・金属たわし
- 食器洗い機や食器乾燥機は使用しないでください。

- 必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めてから行ってください。
- 本体の丸洗いは絶対にしないでください。
- 洗剤は使わないでください。
- 金属たわしや磨き粉、ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使わないでください。

本体内側

- ご使用後は本体内に水道水を入れ、軽くゆすいでから水を捨ててください。
- ※その際、プラグなど外側に水がかからないよう十分にご注意ください。
- 内部の汚れ（水アカなど）はこまめにお手入れください。汚れをそのままにしておくと、湯沸かし時の音が大きくなったり、湯の出が悪くなります。

- 内側は洗剤を使わないでください。異臭の原因になります。



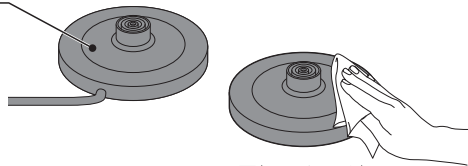
本体外側・フタ

ケトル外側

よく絞ったふきんでふきます。
注ぎ口下の伝い跡（水アカ）が出た場合は、メラミンスポンジなどでこすり落としてください。

電源スタンド

- 水を含ませ固く絞った柔らかい布などで汚れを拭き取ります



電源スタンド

水を含ませよく絞ったふきんでふきます。

電源コード・電源プラグ

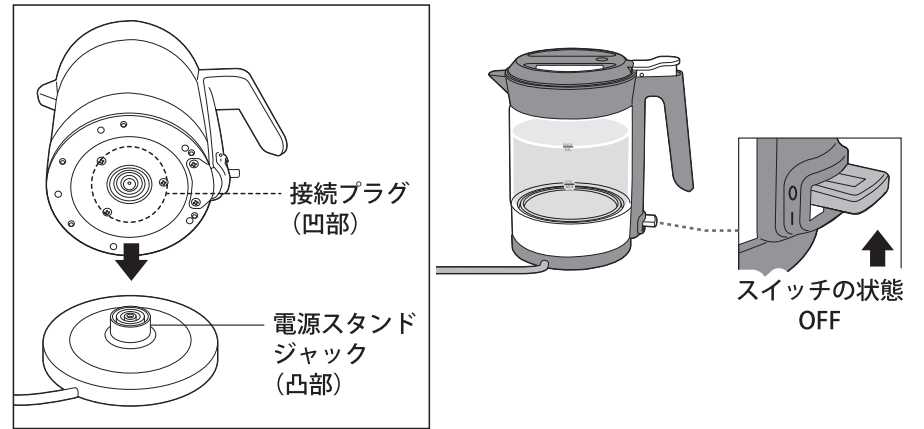
- 乾いた布などで拭いてください。

保管

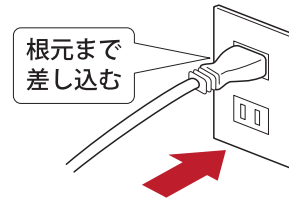
- 使用しないときは、50℃以上になる場所を避け、風通しの良い・乾燥した場所で保管してください。また、お子様の手の届かない安全な場所、または鍵のかかる場所であることを確認してください。
- 直射日光が当たる場所で保管しないでください。
- コンロ付近や直火が当たる所での使用や保管はしないでください。
- 廃棄の際は各地方自治体の廃棄方法に従ってください。

3. 本体を電源スタンドに正しくセットする

本体底部にある接続プラグと電源スタンドの接続ジャックが合うようにセットする。
※本体の電源スイッチが切れている状態で行ってください。



4. 電源プラグをコンセントに差し込む。

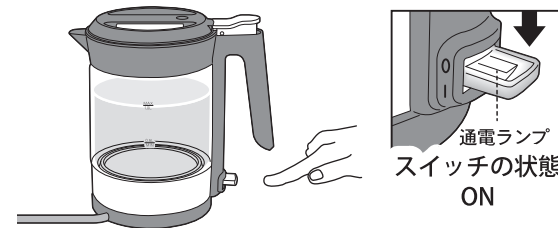


※定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用してください。他の機器と併用すると、発熱による火災、故障の原因になります。

5. 電源を入れる

電源スイッチを押して電源を入れてください。通電ランプが点灯して電源が入ります。

※スイッチを入れると同時にLEDが点灯します。



※湯沸かし中は絶対にフタを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないでください。火傷をすることがあります。

お願い

- 最低目盛以下の水量で沸かさないでください。空焚き防止機能が働いて電源が切れることがあります。
- フタが開いていると沸騰しても電源が切れません。必ず閉めてください。
- 保温機能はありません。必要な分だけ沸かしてください。
- 本製品は密閉式なので転倒したときに一度にあふれ出ることはありませんが、そのままにしておくと温度感知用蒸気穴から少しずつこぼれてきます。

6. お湯が沸き、電源が切れる

沸騰すると自動的に電源が切れ、電源スイッチが元に戻ります。
※通電ランプが消灯します。



最大容量	時間
1.0L	約7分

※お湯が沸騰するまでの時間は、水量・水温・室温などによって多少異なります。
※沸騰直後にフタを開けないでください。火傷をすることがあります。

途中で電源を切るには	電源スイッチを指で(上方向に)上げて、通電ランプが消えたことを確認する。
連続して使用するには	5分以上、冷ましてから 電源スイッチを押してください。熱いと電源が入らない場合があります。

7. お湯を注ぐ

- ①フタがしっかりと閉まっていることを確認します。
- ②ケトル本体を電源スタンドから持ち上げ、安全レバーを押しながらお湯を注ぎます。

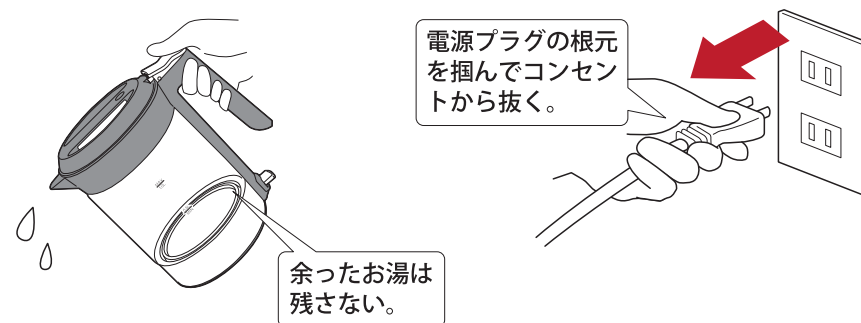
※本体・フタ(特に注ぎ口・フタ付近)はかなり熱くなっています。火傷にご注意ください。
※沸騰状態がおさまってから注いでください。
※注ぐ際に傾けすぎると本体とフタの間から湯がこぼれることがあります。



※安全レバーを押さないと水が出ません。

8. 使い終わったら

使用後はコンセントから電源プラグを抜いてください。
残った水は捨ててください。放置すると変色・腐食の原因となります。



※安全レバーを押さないと水が出ません。